

(おぼた)

- 名古屋市立小幡小学校にて「防災」をテーマにした総合学習のため出前講座を実施。
- 出前講座では、体育館での授業にて自然災害が日常生活のすぐそばにあること、そして国土交通省の防災への取り組みについて学んでもらいました。
- また、実際に中部技術事務所が保有する災害対策用機械に触れてもらい、災害支援の際に活躍する車両について知ってもらいました。

- 内 容 対策本部車・排水ポンプ車・照明車（20m級）を用いた防災教育
- 日 時 令和8年1月23日(金)13:30～15:00
- 場 所 名古屋市立小幡小学校（名古屋市守山区小幡1-3-4）
- 対象者 4年生（児童92名、教員3名）

児童からの声

- ・大雨の時、川の水があふれないように、堤防の高さを上げたり幅を広げたりしていることを知りました。
- ・災害は止めることはできないけど、大きくならないように工夫していることがわかりました。
- ・災害が起こった時に1日でも早く、普通の生活に戻れるように頑張って下さっていることを知りました。
- ・台風や地震が起きた時に備えて、前もって準備しておこうと思いました。
- ・授業に来ていただき、ありがとうございました。これからお仕事頑張ってください。



講師：中部技術事務所 炭谷係長



【↑照明車 操作体験→】



【↑授業の様子】



【↑排水ポンプ車見学】



【↑対策本部車 操作体験】

